

1 選考試験の対象となる志願区分、採用見込数、試験期日等

(1) 志願区分・教科等

志願区分	教科等
小学校等教員	—
中学校等教員	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語
高等学校等教員	国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、音楽、美術工芸、書道、英語、農業、電気、機械、土木、商業、看護、家庭、情報
特別支援学校教員	特別支援教育
養護教員	—
栄養教員	—

※ 「小学校等教員」、「中学校等教員」、「高等学校等教員」の志願区分については、特別支援学校に配置する場合がある。

※ 「栄養教員」の志願区分については、小・中学校に配置する。

(2) 採用見込数

	令和8年度実施	(令和7年度実施)
ア 小学校等教員	650名	(700名)
イ 中学校等教員	520名	(450名)
ウ 高等学校等教員	250名	(250名)
エ 特別支援学校教員	200名	(200名)
オ 養護教員	35名	(35名)
カ 栄養教員	5名	(5名)
合計	1,660名	(1,640名)

(3) 試験期日・試験会場

各志願区分に応じ、それぞれ次のとおりとする。

ア 小学校等教員、中学校等教員、養護教員、栄養教員

試験区分	試験期日	会場
第1次試験	令和8年7月5日(日)	県内大学、県立学校、 県立総合教育センター
第2次試験	令和8年8月8日(土) 令和8年8月9日(日) 令和8年8月30日(日)	県内大学、 県立総合教育センター

イ 高等学校等教員、特別支援学校教員

試験区分	試験期日	会場
第1次試験	令和8年7月5日(日)	県立学校
第2次試験	令和8年8月2日(日) 令和8年8月17日(月) 令和8年8月18日(火)～21日(金) のうち指定する1日	県内大学、県立学校

ウ 大学3年生等チャレンジ選考

試験期日	会場
令和8年7月5日（日）	県内大学

- ※ 大学3年生等を対象に、令和9年度に実施する選考試験のうち、第1次試験の筆答試験の一部を令和8年度に前倒しして受験できる選考試験
- ※ 試験種目は、筆答試験（一般教養・教職科目）。出願に際して、志願区分（校種・職種）や教科（科目）等を指定する必要はない。

(4) 選考区分・志願区分

次の表に掲げる一般選考及び特別選考を実施する。

選考区分		志願区分						
		小学校 等教員	中学校 等教員	高等学校 等教員	特別支援 学校教員	養護 教員	栄養 教員	
一般選考		○	○	○	○	○	○	
障害者特別選考		○	○	○	○	○	○	
特 別 選 考	教職経験者 特別選考	本採用教員 経験者特別選考	○	○	○	○	○	○
		臨時的任用教員 経験者特別選考	○	○	○	○	○	○
	セカンドキャリア特別選考		○	○	○	○	○	○
	看護師等経験者特別選考				○ (看護)			
	大学推薦特別選考		○	○ (美術) (技術) (家庭)	○ (数学) (理科)	○ (特別支援 教育)		
	(教職大学院)		○	○	○	○	○	○
	彩の国かがやき教師塾特別選考		○	○				
	大学3年生チャレンジ選考通過者 特別選考		○	○	○	○	○	○

(5) 第1次試験及び第2次試験の内容

	選考区分	小学校等教員 中学校等教員 養護教員 栄養教員	高等学校等教員 特別支援学校教員
第1次試験	一般選考	<ul style="list-style-type: none"> 筆答試験（一般教養・教職科目） 筆答試験（専門分野） 	<ul style="list-style-type: none"> 筆答試験（一般教養・教職科目） 筆答試験（専門分野）
	臨時的任用教員経験者特別選考 A 選考	<ul style="list-style-type: none"> 筆答試験（専門分野） 	<ul style="list-style-type: none"> 筆答試験（専門分野）
	セカンドキャリア特別選考	<ul style="list-style-type: none"> 集団面接 	<ul style="list-style-type: none"> 集団面接
	大学3年生チャレンジ選考通過者特別選考	<ul style="list-style-type: none"> 筆答試験（専門分野） 	<ul style="list-style-type: none"> 筆答試験（専門分野）
	障害者特別選考	第1次試験免除	
	本採用教員経験者特別選考		
	臨時的任用教員経験者特別選考 B 選考		
	看護師等経験者特別選考		
	大学推薦特別選考		
彩の国かがやき教師塾特別選考			

	選考区分	小学校等教員 中学校等教員 養護教員 栄養教員	高等学校等教員 特別支援学校教員
第2次試験	全選考区分	<ul style="list-style-type: none"> ・論文試験 ・個人面接 ・集団討論 ・適性検査 ・実技試験* * 志願区分「中学校等教員」のうち理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語のみ	<ul style="list-style-type: none"> ・論文試験 ・個人面接 ・集団討論 ・集団面接 ・適性検査 ・実技試験* * 志願区分「高等学校等教員」のうち保健体育、音楽、美術工芸、書道、英語のみ

(6) その他

ア 試験要項の公開

令和8年3月中旬

イ 出願期間

令和8年4月3日（金）10時～5月8日（金）17時

※ 全ての志願区分において、インターネット出願のみとする。

ウ 結果の公表

(ア) 第1次試験

- ・ 令和8年7月24日（金）に第1次試験受験者全員に通知する。
- ・ あわせて、同日、埼玉県教育委員会ホームページ上に合格者の受験番号を掲載する。

(イ) 第2次試験

- ・ 令和8年9月30日（水）に第2次試験受験者全員に通知する。
- ・ あわせて、同日、埼玉県教育委員会ホームページ上に合格者の受験番号を掲載する。

2 主な変更点

- (1) 中学校等教員、養護教員、栄養教員出願者による小学校等教員の併願
中学校等教員等の志願者のうち、小学校教諭普通免許状所有者（取得見込みの者を含む。）は、第2希望として小学校を併願することができる。対象の志願区分の第2次試験の不合格者で小学校を併願している者の成績上位者を採用候補者名簿に登載する。
- (2) 臨時的任用教員経験者特別選考B選考の受験資格の拡大
受験資格のうち、直近2年に第1次試験に合格した者を、直近3年に第1次試験に合格した者へ拡大する。
- (3) セカンドキャリア特別選考の受験資格の拡大
民間企業等における本採用（正規採用）職員としての勤務経験を通算で5年以上有する者に加えて、継続して3年以上有する者を対象とする。
- (4) 大学3年生チャレンジ選考の対象者の拡大
受験翌年度に大学を卒業見込みの学生に限っていた受験資格を、短期大学、専門学校、大学院の学生にも拡大する。